

# 医療福祉学研究科

## 臨床心理学専攻（修士）

### ディプロマポリシー

- 1) 国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、専門職業人として「共に生きる 社会」の実現に貢献する強い意志を涵養できたか。
- 2) 大学院で自分が何をしたいかを明確に自覚できたか。
- 3) 実践家又は教育・研究者としての自立性を確立できたか。
- 4) 志望分野が特定の要件を要求する場合、それを満たしているか。

		共通科目	専門科目		
			講義科目	演習・実習科目	研究指導科目
【注意】 ・公認心理師受験資格を満たすためには、14科目28単位取得が必要となる（学部課程での科目履修に不足がある場合は受験資格は与えられない） ・		医療福祉に関する高度な学術知識を身に着ける（※修了要件に参入されない）	心理の専門職としての基盤となる知識を身に着ける	心理の高度専門職としてのスキルを修得する	学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる
1 年 次	前期	<b>A:研究教育の方法</b> ・修士課程のための研究法入門 ・統計学入門 ・質的研究法概論Ⅰ・Ⅱ ・英語論文執筆演習 ・医学データ解析入門 など	精神医学特論	心理実践実習Ⅲ	臨床心理特別研究
	後期		障がい者（児）心理学特論		
	前期	<b>B:人間・集団</b> ・脳障害の生物学 ・疫学概論 ・人口問題と政策 ・医療福祉における栄養学 など	学校臨床心理学特論	臨床心理基礎実習Ⅰ	
	後期		産業・労働分野に関する理論と支援の展開	臨床心理査定演習Ⅱ	
2 年 次	前期	<b>C:保健・医療・福祉</b> ・医学概論Ⅰ・Ⅱ ・最新の医療福祉の動向Ⅰ・Ⅱ ・災害医療論 ・がん医療総論・各論	臨床心理学特論Ⅰ	臨床心理基礎実習Ⅱ	
	後期		など		心理実践実習Ⅳ
	前期	<b>D:経営と管理</b> ・医療経済学概論 ・医療管理学概論 ・医療福祉連携論Ⅰ・Ⅱ など	精神医学特論	心理実践実習Ⅴ	
	後期		障がい者（児）心理学特論		心理実践実習Ⅱ
前期	<b>E:情報システム</b> ・医療情報システム概論 ・医療福祉面接記録法 など	学校臨床心理学特論	臨床心理実習Ⅱ		
後期		産業・労働分野に関する理論と支援の展開		臨床心理実習Ⅱ	
			など		

・心理学の基礎を修得する  
 ・研究遂行の基礎となる技能を修得する  
 ・研究倫理に関する知識を身に着ける  
 ・研究計画を策

M1研究報告会

・実習を通じて、心理専門職としての技能を修得する

M2研究報告会

・修士論文にまとめる

学位論文審査

研究発表会

修士学位論文

学位取得